

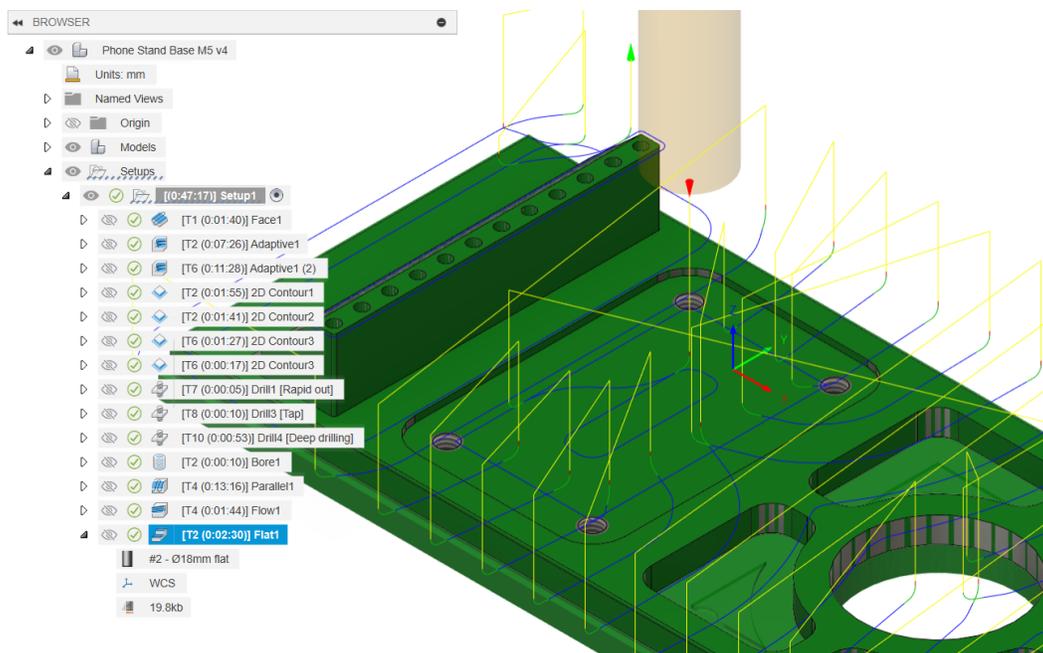
ステップバイステップガイド

フラット サーフェスにフラット ツールパスを適用する

さまざまな形状のパーツを仕上げる方法は多数あります。使用可能なオプションを確認し、フラット ツールパスを適用してすべてのフラット サーフェスを仕上げ加工します。

学習の目的:

- ほとんどの 3D ツールパスの一般的な用途を定義します。
- データパネルでリソースを特定して、アドレス指定されていないツールパスの使用をサポートします。
- フラット ツールパスを使用し、パーツ上のすべてのフラット サーフェスを加工します。



完成図

1. Phone Stand Base M5.f3d ファイルで続けます。

[3D]プルダウンメニューの[フラット]オプションを選択します。

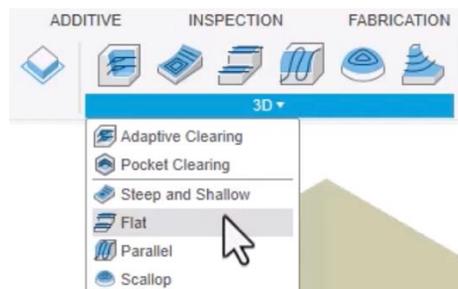


図 1. フラットを選択しました

2. [フラット]ダイアログで[選択]をクリックし、工具を選択します。

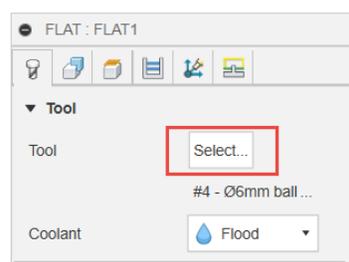


図 2. [選択]をクリックして工具を選択します。

3. 工具パネルで、18 mm のフラットエンドミルを選択します。加工データには、[アルミニウム - 仕上げ]を選択します。

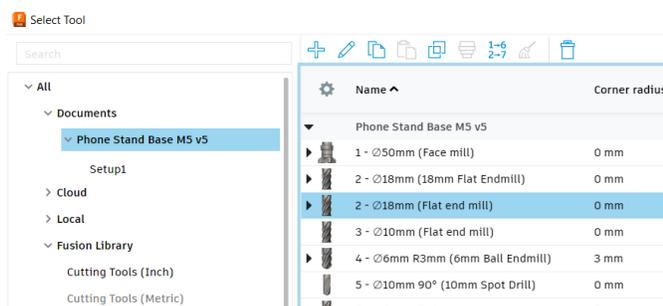


図 3. 18 mm フラットエンドミルを選択します。

4. フラット ツールパスと 18 mm のエンドミルを選択すると、ソルバーは WCS(ワーク座標系)の Z 軸に相対するすべてのフラット領域を特定し、それらすべてに対して仕上げ切削操作を実行します。フラット ツールパスの利点は、同じ工具を使用してパーツ上のすべてのフラットサーフェスを加工し、サーフェスとサーフェスの高さが一定に保たれ、これらの平行サーフェスの精度が保証されることです。

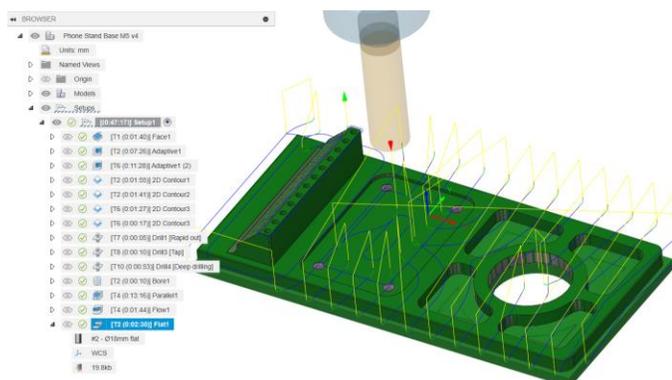


図 4. フラット部が識別されます。

5. [マシンを使用してシミュレート]ツールをクリックして、プロセスのシミュレーションを表示します。ファイルを保存します。

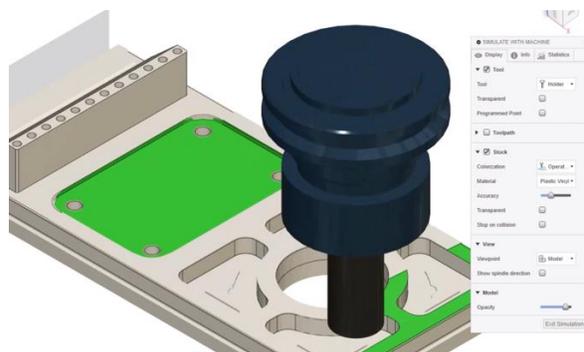


図 5. シミュレーション。